

# 令和7年度 医療法人恵和会グループホーム 地域連携推進会議 議事録

R7.11.6 (木) 13:10~15:00

グループホームやない リビング

記録：サービス管理責任者 竹下

## ■出席者

利用者：Aさん（グループホームコア・みらい）

利用者家族：Bさん（グループホームやないCさん保佐人）

地域の関係者：Dさん（施設近隣の住民）

福祉に知見のある人：障害福祉サービス事業所 施設長 Eさん

施設等所在地の市町村担当者：大田市役所 地域福祉課 担当者 Fさん

医療法人恵和会グループホーム サービス管理責任者 岡

医療法人恵和会グループホーム サービス管理責任者 竹下

医療法人恵和会グループホーム 事務職員 玉川

## ■地域連携推進会議について

「地域連携推進会議の手引き」を参考に会議の概要等について説明、確認を行う。

## ■医療法人恵和会グループホームについて

「パンフレット」「利用のしおり」「重要事項説明書」を参考しながら以下の内容について説明を行う。

- ・医療法人恵和会グループホームの沿革
- ・医療法人恵和会グループホームの概要
  - 職員体制
  - 主な費用
  - 食事の提供について
  - 入所者の状況
  - 入所者の支援について
  - 入所者のグループホームでの過ごし方について、利用者を代表して Aさんに発表していただく。

## ■地域との連携について

現在は特に地域と連携した取り組みは行われていない。今後の課題だと考えている。

## ■虐待、苦情などについて、

### ・苦情について

苦情などはここ最近特はない状況であるが、できるだけ細やかに入所者から話しを聞くようになり、聴取した意見については早急に対応をするように心がけている。

### ・虐待対応について

虐待防止委員会を設置し、また、年1回はかならず虐待防止に関する研修を実施し、虐待防止に努めている。

## ■感染対策について

### ・感染対策について

感染対策委員会を設置し、定期的に感染状況の確認や対応について検討している。

また、指針、BCPを作成し、定期的な研修・訓練もあわせて、対策を行っている。

## ■BCPの作成状況について

作成したBCPをスクリーンで確認していただく。

職員にも、BCPの周知を行い、それぞれ研修、訓練の定期的な開催を行っている。

また、定期的な避難訓練を実施している。

## ■経営状況について

別紙「令和6年度 グループホーム収支報告書」(前年度対比含)にもとづいて説明を行う。

## ■施設への訪問、見学

「グループホームやない」「グループホームコア・みらい」の見学、説明を行う。

## ■意見交換、各出席者の感想

利用者Aさん：

普段から気になっていたことなどが聞けてよかったです。

自分はこれからもここで暮らしていくと思っています。

地域の関係者Dさん：

はじめてグループホームの中身のことを知った。

名前は知っていたけど、中身は良くわからなかったけど今回よくわかった。

知らない人が多いと思うので、まずは地域の人にグループホームについて

知ってもらうことが大切だと思いました。

利用者家族Bさん：

同一法人に精神科病院があり、一体となって対応している様子がわかり、住んで

いる人も安心だと感じた。

ただ、地域との連携の部分で今後どうしていくのかが課題かなと思う。

個人の情報をどこまで共有できるのか？難しいところだと思う。

支援者の思いと地域の方の思いの違いなどがあると思うが、（実態が）わからないことが一番大きいのではないか。どのように知ってもらうかだと思う。

福祉の知見のある人Eさん：

自分の法人もグループホームを運営しているが、「地域との連携」と言うが、グループホームが地域と関わる場面、きっかけがほとんどないように思う。

自分のところのグループホームでは、勤務する職員が近隣の方で、その方を通して地域とつながる部分があるが、地域での知名度という点ではまだ課題があると思う、こういった会議を開催する意義があるのだと思う。

母体に病院があるのがうらやましい。緊急時などに安心感があると感じた。

働き手不足はどこも深刻な問題だと感じた。

行政の担当者Fさん：

きれいで住みやすいような施設だと感じました。

行政では、書類上の管理をすることが多いので、実際に、グループホームに入所された後の様子がうかがえてよかったです。

BCPもきちんと作成されており、良かったと思う。

### ■会議を振り返ってのまとめ

参加者の方に、医療法人恵和会グループホームの概要や実態について知っていただく良い機会になったと思う。多くの参加者の方が、名前や存在は知っていたけど、実態がわからなかった、今回、説明や訪問、見学、利用者さんの話を聞いて、どのような所なのか、どのように入所者が生活し、施設が運営されているのかがわかりましたと話しておられた。

また、訪問、見学では実際の部屋などを見ていただき、生活の各場面についても思い浮かべていただくことができたと考える。

意見交換の中で、地域との連携をどのようにしていくのかが課題という話がでた。

まずは、地域の方に知っていただくことが大切ではないかとの意見が出た。

今後、地域の中の施設として、どのように地域の方々に周知していくのかが重要だと考える。